

からこんにちは！

小学校

5年生江府町交流

7月28日(月)～30日(水)にかけて、夏の江府町交流が行われました。西ノ島町の代表として小学校5年生21名が参加し、青空のもと、海遊びや海洋スポーツなどの活動をしました。江府町児童と協力する姿や一緒に楽しむ姿が印象的でした。初めは緊張したような様子でしたが、活動を通して仲が深まり、表情も柔らかくなってきました。冬には江府町で、交歓会を行い、さらに西ノ島町と江府町の仲を深めていきます。



▲海サイコー！ with 江府学園

児童の感想

5年 松浦 恵菜

わたしは江府町の人たちと海洋スポーツを体験したことがとても楽しかったです。特に、ヨットに江府町の人たちを乗せてあげて、ヨットの上でたくさん話せたことが思い出に残っています。1月にはわたしたち5年生が西ノ島町を代表して江府町に行くので、江府町の人たちと仲良くなりました。

中学校

ふるさと演劇発表

9月13日(土)にノアホールにおいて、ふるさと演劇を行いました。今年度の演劇のテーマは、「島前神楽」と「山本幡男」でした。この演劇活動を通して、生徒たちはふるさと西ノ島の伝統文化や歴史などを学ぶよいきっかけとなりました。また、発表を通して西ノ島のよさを地域の方にも発信することができました。来場者アンケートの中にも演劇に対する褒めの言葉等たくさんいただきました。ありがとうございます。

生徒の感想

3年 古谷 快己

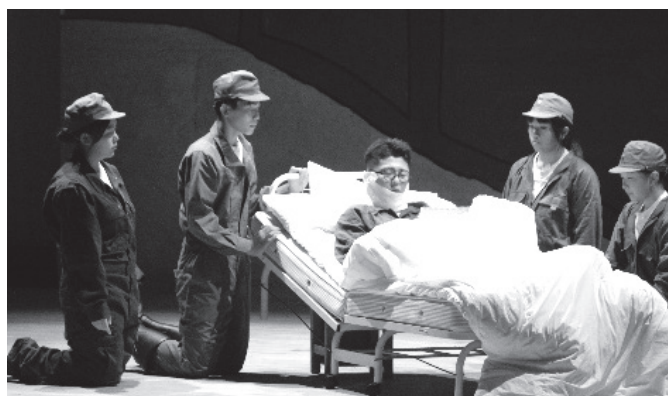
今年の演劇は例年よりも、練習期間が短く、小道具等もたくさんあったため、とても大変でした。けれど、1～3年生全員で協力し、無事本番を迎えることができました。本番では一人一人が自分たちの役割に集中し、とても良い演劇になりました。また3年生にとっては最後の演劇でしたが、悔いの残らない演劇になったと思います。協力してくださった先生方・地域の方、本当にありがとうございました。

3年 上原 陽莉

今年が3年生にとって最後のふるさと演劇で、一番セリフが多かったり、巫女舞を踊ったりとても難しい役でした。この役に入り込めるかなと不安や緊張がありました。が、「ここもう少しこうしたほうがいいんじゃない？」などお互いにアドバイスを出し合いながらできました。また、後輩達が率先して「こうしたほうがいいですか?」「手伝いますよ!」と協力してくれたの、いい演劇になり、終わってほしくないなという気持ちになりました。これからのふるさと演劇は後輩たちに頑張って欲しいなと思いました。



▲島前神楽がテーマ「変わるもの 変わらないもの」のワンシーン



▲ロシアからの帰還がテーマ「海鳴りが聞こえる」のワンシーン

●●西ノ島小中学校

2年生修学旅行

8月26日(火)～29日(金)に

2年生は修学旅行に行ってきました。初日の丸益西村屋での友禅染体験では、「めっちゃ楽しい」とつぶやきながら一生懸命、オリジナルトートバッグを作ることのでき、伝統文化に触れることができました。2日目の清水寺&京都班別研修、そして3日目のユニバーサルスタジオジャパンは、厳しい暑さの中、周りと協力しながら楽しみ、様々な発見をする姿がとても印象深かったです。最終日のカップヌードルミュージアムでは、マイカップヌードルを作り、最高の思い出

をお土産とともに西ノ島に帰ることができました。

生徒の感想

2年 西脇 帆海

僕が修学旅行で思いに残ったことは、京都の班別研修です。そこではむせる抹茶アイスを食べたり、外国人観光客に話しかけられ、ペラペラで何を言っているかわからなかったりなど、忘れられない経験になりました。

僕たちのために時間をかけて計画してくださった先生方や、添乗員さんのおかげでとても楽しい修学旅行になりました。



▲ 楽しかった修学旅行



▲ 清水の舞台を背景に!



▲ ジョーズに写真が撮れたね! (USJ にて)



▲ 班別自主研修! 京都市内を堪能!



▲ 京都でまさかの博多ラーメン (夕食にて)